

海南市学校教育方針

- 確かな学力を育成する。
- 豊かな心や感受性を育む。
- 健康でたくましい心と体を育てる。
- 社会の一員としての自覚を育てる。
- 教育における重要課題の解決に取り組む。
- 学校運営を改善・充実させ、教師としての資質・能力を高める。

保護者・地域の願い

- 子供の学力を定着させてほしい。
- 思いやりのある子どもに育ててほしい。
- 主体的に行動できる子どもに育ててほしい。

【学校教育目標】

みなみの子 かしこく やさしく たくましく

【めざす児童像】

- ・自ら学び、創意工夫する子ども
- ・やさしく、思いやりがある子ども
- ・たくましく、がんばりぬく子ども

前年度の学校評価

- 子どもは楽しそうに学校に通っている。
- 地域との連携がよくできている。

児童の実態

- 元気にあいさつができる。
- 上級生が下級生に優しく接する。
- 何事にも真面目に取り組む。
- 自信を持って行動することがやや弱い。

重点目標

具体的な取組

指標

確かな学力の向上

- ◎基礎・基本の確かな定着
- ◎複式授業の充実
- ◎聞く力、伝える力の向上

- ・「自分で学び、表現し、みんなで高め合う子どもの育成」の視点に基づき全教員研究授業を行う。
- ・朝学習、自主学習ノート、補充学習、読書活動等の充実を図る。(たしかめタイム、漢字博士検定、読書スタンプラリー等)
- ・授業時の教え合いを工夫する。
- ・集会等で、発表の場を設ける。(トークランド等)

- ・県学習到達度調査正答率70%以上
- ・理由を挙げて自分の意見を述べる事ができる。(児童80%以上)
- ・複式授業の指導力が向上した。(教師100%)

豊かな心の育成

- ◎道徳教育の充実
- ◎体験活動・交流活動の活性化
- ◎開発的生徒指導の充実

- ・読み物教材を使用し、道徳の研究授業を行う。(全教員による事前の指導案検討、模擬授業)
- ・他校との交流学习を実施する。(和大付属小との交流会等)
- ・エンカウンターを取り入れた授業を実施する。
- ・縦割り活動を活性化する。
- ・QUアンケート(年2回)、いじめアンケート(年3回)を実施し、開発的生徒指導に努める。

- ・みんなで協力して取り組むことが楽しい。(児童100%)
- ・「私たちの道徳」「心のとびら」の活用(100%)

健やかな体の育成

- ◎基本的生活習慣の確立
- ◎体力向上の推進
- ◎健康教育の充実

- ・「早寝、早起き、朝ごはん」を奨励する。
- ・芝生運動場を生かし、外遊びや全校遊びを奨励する。
- ・県チャレンジランキングに参加する。
- ・系統的に全校で体力向上に取り組む(ドッジボール、水泳、マラソン、南小ソーラン、駅伝等)
- ・フツ化物洗口を実施する。
- ・喫煙防止教室を実施する。

- ・朝ご飯を食べて登校する。(児童100%)
- ・運動や外遊びが楽しい。(児童90%以上)

地域に開かれた学校

- ◎家庭・地域との連携充実
- ◎中学校区における学校間連携の推進(小・中、小・小)
- ◎地域人材の招聘

- ・学校運営協議会を設置・運用する。
- ・地域の方々による、登校時の見守り活動を実施する。
- ・北野上小、中野上小との交流学习を実施する。
- ・小中合同ビブリオバトルを実施する。
- ・運動会を地域ぐるみで行う。
- ・地域の方を講師に招き、農業等についての話を聞く。

- ・学校行事、授業等の公開を年10回以上行う。
- ・地域の行事に参加した。(児童80%以上)

◎：特に重点的に取り組むこと